

育ちあい

発行：東桃谷幼児の園

2016年 2月号
No. 144

〒544-0033
大阪市生野区勝山北
3-4-33
(06) 6731-0209



きりんぐみ（5歳児）になると側転をします。始めはなかなかうまくできませんが、みんなで「足を高く上げよう」など目標を決めることでどんどん上手になってきています。他のクラスの小さい子ども達も憧れています。

愛される事で育つ自己肯定感

園長：小日向 浩子

「自分は自分でいいんだよ」とありのままの自分を受け入れられず、「こんな自分でいいのか、どうせ自分なんて」と自信のない子ども達が増えています。「自分は自分、かけがえのない存在」と一人ひとりの子どもたちが自分の存在を感じるには、認められているという自信、愛されているとう安心感を持てるようになる事が大切です。子ども達はどの子もかけがいのない存在です。大人は「あなたのことをいつもみているよ、あなたのことがだいすきだよ」という気持ちを態度と表情で子ども達に伝えていかなければいけないのではないのでしょうか。

子ども自身が達成感を感じられるような活動の中で「やった！」と共感できる大人がそばにいること、子ども集団があることが大切です。

一人ひとりの子どもが「自分は親から愛されている。友達からも認められている」と感じられる環境が「自己肯定感」が育まれていきます。

○ご意見をお寄せ下さい○ 読んで、感じたことや思ったことをお気軽にお寄せ下さい♪

mail : mokomoko@e-momodani.ed.jp

東桃谷幼児の園ホームページ : e-momodani.ed.jp
東桃谷幼児の園で検索して下さいね♪

園だより

「スヤスヤおひるね」ひよこぐみ(0歳児)



入園したての春頃は布団に入ってもすぐに目覚めてしまったり、布団に入ることさえも嫌がり、泣いて抱っこで眠っていた子ども達ですが、今では絵本を読み終えると掛け布団を自分の布団まで持って行き、ゴロンと横になっています。トントンしてもらおうと気持ち良さそうにぐっすり眠っています。途中で目覚める事もほとんどなくなってきました。

また、保育園ではSIDS(乳幼児突然死症候群)予防の為に必ず、仰向けに寝かせて、5分ごとに変わった様子がないかを確認しています。

★保育園開放★

～東桃谷幼児の園では、未就園児のお子さん、保護者の方を対象に子育て支援活動を行っています～



<もこピヨ>

月に一回、保育園のホールやお庭で遊んで頂けます。1月は集中して人形劇を見た後、親子でほっこりふれあい遊びでした。参加ご希望の方は、お電話又はメールでお問い合わせ下さい♪(4月をのぞき基本第3木曜日)

・次回 3月17日(木) 修了式・おたのしみ会

☎ 電話：06-6731-0350 担当：神原・芝田

✉ メール：mokomoko@e-momodani.ed.jp

* 東桃谷幼児の園のお庭や子育て支援棟「もこちゃん」で親子で自由にあそべます。お気軽にお越し下さい。

・開放日は毎週月～金曜日(火曜日のみ、0・1歳児対象です)

・10:00～12:30・13:00～15:30 電話:06-6731-0350



「地域とともに過ごす子どもたち」

幼児の園では園に来てもらったり、園児が地域に出かけて行く等を通して色々な地域との交流を行っています。その中で、学童の子どもたちに来てもらってこまや、けん玉を教えてもらったり、聴覚支援学校のお友だちとの交流も行っています。また数年前から東桃谷小学校の校庭をお借りできるようになり、園児たちはのびのびと遊ばせて頂いています。今年度はそのことに加えてプールをお借りしたり、一緒にリズムをしたり、合奏の交流、合同避難訓練も行いました。これからも地域にある保育園としての役割を果たしながら交流を深めていきたいと思ひます。

